

# 「H<sub>2</sub>O 21」の推進(穂積小 働き方改革 オペレーション)

～今までの当たり前を見直し、誰もがほっとでき、つながりを感じ、みがき合う学校へ～

## ■ 働き方改革の目的

これまでの働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで、自らの人間性や創造性を高め、子供たちに対して効果的な教育活動を行うことができるようになること

## ■ 本校のこれまでの認識

- ・子供のためには、遅い時間まで残って準備をする
- ・これまでの前例踏襲が大切にされる
- ・経験年数が長い先生が言うことは、大切であり、学ぶべき存在である

## ■ 取組

- 1 意識改革……「限られた時間の中で、見通しをもち、仕事の優先順位を付けて仕事をする」
- 2 業務改善……「本当に必要な業務を精選し、進める。スリム化や合理化を目指す」
- 3 環境改善……「時間や人を確保、配置し、働きやすい環境を整える」
- 4 授業力向上……「教育の質を落とさず、一人一人の指導力を向上し、質のよい教育の提供」
- 5 同僚性の構築……「何でも聞き合える、言い合える、ストレスフリーの職場環境の整備」

## ■ 取組の具体

### 1 意識改革

- ① 仕事の優先順位を確認 自分自身で1週間の予定を立て、いつまでに、何をやるべきか洗い出す（前の週に確認しておく）。
- ② タイムマネジメントの構築 自分自身による退校予定時刻の設定（18時30分までに、時間外申告書を提出）
- ③ 管理職からの状況確認 月に2回、管理職が当該月の勤務状況を確認し、状況を把握し、助言する。
- ④ 管理職との面談 月の時間外を45時間を超えた職員とは、健康状況や働き方の確認のために、管理職と面談を実施し、翌月の勤務に生かす。

### 2 業務改善

- ⑤ 成績表の所見の廃止 前期の所見を廃止する。所見に書かれていた内容は、個人懇談時に確実に伝える。
- ⑥ 行事の精選 コロナ明けでも、運動会は基本的に半日開催。縄跳び大会は、学年ごとに実施。ひびきあいの活動は、月に1回の実施に縮小
- ⑦ 家庭訪問の廃止 5月に実施していた、家庭訪問を廃止し、夏休みに児童の家を確認する。
- ⑧ PTA父親ボラの活用 運動場や室内整備、テント設営等を父親ボランティアに支援してもらう。

### 3 環境整備

- ⑨ 日課の改善 休み時間を10分から5分に短縮。掃除がない日を設定し、下校時刻を早め、放課後の時間を確保
- ⑩ 運営委員会の廃止 各指導部の検討事項は、企画委員会または、臨時の学年主任者会を開催して、検討する。
- ⑪ 打合せの時間短縮 打合せは、ペーパーレス。必要な提案は、Teamsに上げ、各自が熟読して参加
- ⑫ 保護者対応の改善 18時30分以降の電話は、出ない、かけない。保護者との懇談も勤務時間内の実施を目指す。
- ⑬ 教科担任制の実施 4年生（書写、図工、社会）5年生（社会、理科）6年生（理科、図工、音楽、家庭科）空き時間の確保と教材研究の負担軽減（R6年度は3年生から実施予定）

### 4 授業力の向上

- ⑭ 経験年数に応じた研修の位置付け 若手、ヤングミドルリーダー、ミドルリーダー、シニア層ごとの経験に適した研修を実施
- ⑮ 全員部研を実施 簡易指導案により、年間1回は、研究授業を実施
- ⑯ 管理職等からの助言 各個人の課題を管理職、主幹教諭が共有し、授業を参観し、その都度指導をする。
- ⑰ 一人一人に寄り添った支援 打合せ等で、不登校傾向児童への支援の在り方について研修
- ⑱ 年間講師による研修 授業を「主体的、対話的で深い学び」にシフトしていくために、年間講師を位置付け、全員で授業改善に臨む。

### 5 同僚性の構築

- ⑲ 各種の研修は対話式で実施 全校研究会や各種研修は、必ず対話式にして、同僚性の構築にも役立つ。可能な限り、普段のかかわりの少ない教職員同士が会話ができるように、ペアやグループを考えて実施する。
- ⑳ この指止まれプランの実施 職員それぞれの得意分野を生かして、得意分野について、講師となり、研修や連絡会を実施する。参加については、任意。マネジメントは、副研修主事が行う。
- ㉑ 「風通しいいかい？」の開催 風通しがよい職場になっているか、初任者、講師、異動1年目職員が「風通しいいかい？」でチェックし、校長に月に1回程度直接具申する。具申を受けた校長は、すぐに対応し、ストレスの軽減のために職場環境の改善を図る。

## ■ 今後の検討事項

- 校務分掌は、適材適所になっているか。偏りはないか。あるなら、改善を。
- 日課は、これでよいか。どこを改善したら、子供たちの下校時刻は早くなるのか。
- 教職員の休み時間の確保。今のままだと授業中が休み時間になる？
- 連絡帳、宿題の在り方 連絡帳や宿題の担任によるチェックは本当に必要か。宿題は、今の出し方でよいか。
- 子供が下校後の職員室の働き方は、今のままでよいか。